



風かおる
人が輝き
躍動するまち

とままえ

1

No.653



まちひと百景

陽岱鋼選手にまちは大騒ぎ!

北海道日本ハムファイターズ北海道179市町村応援大使事業の一環で陽岱鋼選手が11月25日(水)に本町を訪問し、町内の小中学生や一般町民と交流した。

古丹別小学校で行われた学校訪問では質問コーナーやキャッチボール、記念撮影などで児童生徒と交流、とままえ温泉ふわっとでは、トークショーや質問コーナー、記念品の当たる抽選会、そして全員での記念撮影などが行われた。

本町に著名人が来る機会は少ないこともあり、まちの人たちは心から陽選手を歓迎、陽選手とふれあったことは今年1番の思い出になるのではと感じた。

- 森町長新年あいさつ… 2
- 阿部議長新年あいさつ… 3
- 本町で実施の施策を紹介… 4～5
- 姉妹そろって全道大会へほか… 6
- 陽岱鋼選手が苫前町にキターほか… 7
- 古丹別小学芸会・町内保育所お遊戯会ほか… 8
- 学びの広場… 9
- 国民年金・Dr小野… 10
- 国民健康保険ガイド… 11
- 健康ばんざい・住まいる情報Ⅰ… 12
- 住まいる情報Ⅱ… 13
- ちびっこギャラリー… 14

まちの人口

人口/3,330人(男/1,578人:女/1,752人)
世帯数/1,596世帯 (11月30日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

「笑顔が未来に広がる躍動感あふれるまち」であり続けるために



苦前町長 森 利男

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新春をお迎えのことと存じ、心からお慶び申し上げます。

日頃から本町発展のためにそれぞれのお立場でご活躍をいただき、ご指導ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本経済の再生や地方の再生については、今後さらに最重要項目とし、景気回復や社会保障の充実等を中心に進めてほしいと願っていますが、一方でTPP問題、消費税問題、人口減少や高齢化問題など日本は様々な課題に直面しており、こうした課題は自治体運営にも大きく影響を及ぼすものとして早急な対応が求められるところであります。更には年金・医療等を含め住民生活に直接関係する項目についても減額や引き上げが重くのしかかってくる状況にあります。

このような変革期の中で時代を先取りし、町民との「協働」を大切にしたい新しい時代にあつた夢と志を実現するため、本町のまちづくりについて町民力、地域力を発揮し、防災対策も含め住民が安心して楽しく暮らせる豊かな地域社会と、まちの個性を生かした多様性と創造性にあふれる社会の実現に向けて、積極的に取り組んでいくこととし

ています。

これからは特に地域社会の最前線で住民サービスを担う市町村の役割と責任は、益々重要になってきているものと思っております。

まちづくりの原則は「自分たちのまちは自分たちでつくる」ことで、これからの時代は市町村が日本を支える存在価値を持つことであり、従って今まで以上に民間活力の感覚を生かしながら行政改革や財政改革を進め、まちの経営体制を整えているところであります。

町財政の健全化は完了しました。今後は本町として将来まちの力になるような、そして町民各位に喜ばれるような項目や、人口が増えるような政策をどんどん町政運営の項目に入れて積極的に展開していくことにしています。

特に本町の主要産業であります農林業、漁業、商工業については、各産業ごとに積極的に議論を行い、町へ提案していただいております。着々と項目を整理しています。

「事前の一策は、事後の百策に勝る」

今年度は耐震化をした防災拠点施設としての機能をもたせた古丹別小学校の校舎新築を行い、現在苦前小学校校舎も新築中であります。更には一次産業の大型施設や子育て支援施設等についても具体的に話し合いを進めているところであります。しっかりとまちの財産づくりを進めていくこととされています。

また、特に人口を増やす対策として住宅支援事業、結婚・出産・子育て支援事業、高齢者生きがい支援事業など町民皆様の提案されたアイデア事業を積極的に採用し、事業展開しており大変喜ばれております。今後も楽しみにしていただきたいと思います。

更には風力発電の普及とともに町へのメリットや

地域活性化、再生可能エネルギーを利用した水素ガスを含み循環型エネルギーの検討もしているところであり、ます。このようなことから今後は特に本町の発展はもとより、近隣町村はもちろんです、管内エリアでの連携発展が不可欠であります。

「決断、実行そして前進」「一意専心」

高い志を持ち活力に満ちあふれる心豊かでいつも夢と希望をもち、困難に向かうたくましさをもって頑張っていくこととされています。

豊かなまち、素晴らしい町民力そして本町の地域資源を町民一体となつて磨き、夢の実現に向かつて更に魅力を高めた「笑顔が未来に広がる躍動感あふれるまち」であり続けるために全力を尽くします。本年はご家族、皆様にとりましてご健勝で幸多い素晴らしい年であり、ますようご祈念申し上げます。



新年のごあいさつ

苦前町議会議長 阿部 俊一

新年あけましておめでとうございます。
輝かしい新春を町民の皆様とともに迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

平成28年の年頭に当たり、苦前町議会を代表して町民の皆様様に謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

昨年4月に統一地方選挙が行われ、8人の議員を選出して頂きました。爾来、町民の皆様から絶大なご指導とご協力を賜り、議員一同、町民の皆様への負託と信頼に的確に応えるべく、微力ながら議会の円滑な運営と町政発展のため日々精進しておりますが、さらに「より身近な議会」「開かれた議会」を目指し、議員はどのようなようにあるべきか。足元を見つめ直し町民の皆様への信頼に込めて参りたいとあらためて決意しております。

さて、昨年を振り返ってみますと憲法解釈変更による集団的自衛権の行使容認、環太平洋連携協定（TPP）の大筋合意など、戦後から引き続き我が国のあり方を根本的に変革しようとする大きな山が動きだしました。また、海外に目を向けると残忍な無差別多発テロ事件が後を絶たず拡大し、関係主要国にとってテロ対策は目下の最優先課題といっても過言ではありません。また、昨年初めに国が主導した地方創生の錦の御旗もいつの間にか一億総活躍社会の実現に調節し、アベノミクスの三本の矢の実態も遠く目に及ばずの感が漂います。

このような中とりわけ環太平洋連携協定（TPP）の大筋合意は、将来的に一次産業を基幹とする北海道、延いては本町への直接的、あるいは間接的影響は極めて大きく、この問題は一次産業だけでなく、さまざまな不安払拭のため、教育・福祉の充実、公共事業の確保などの各般にわたり、バランス感覚を持った議論を通じて、重点的、効果的な施策の展開に全力を尽くすことが求められて参ります。

議会の役割は予算案などの議決のみではなく、行政へのけん制や監視をしながらも同時に政策を提案するなど、町民の皆様への声を行政に反映させなければなりません。町民の代表である議会は、執行機関と切磋琢磨しながら鋭意努力して参ります。

町民の皆様にとりまして本年が実りある飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げますとともに、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

本年も宜しくお願ひします



議長 阿部 俊一
副議長 福士 敦朗

総務産業常任委員会

委員長 田沢 收
副委員長 伊藤 通康

伊藤 まち子
間宮 英明
村本 隆
磯崎 功

議会事務局

事務局長 成川 敬
総務係長 平井 裕美
書記(兼任) 横野 宏和
戸川 恵介



苦前町での生活 支援します! 住宅支援 編

安心快適住まいづくり促進事業

200万円を
上限に補助

住環境の向上や定住促進を図るため、町内事業所による住宅の新築工事を行う方に補助。

新築工事

定住住宅取得支援助成事業

70~100
万円助成

定住の促進、空き家の活用と人口減少抑制を図るため、住宅取得者へ助成。(町民と転入者で助成金額が異なります)

安心快適住まいづくり促進事業

20万円を
補助

住環境の向上や定住促進を図るため、町内事業所による住宅の改築工事を行う方に補助。

改築工事

水洗便所改造等補助事業

工事費用の
一部補助

生活環境の改善を目的に、汲み取り式便所及び合併浄化槽を改造し、下水道の接続工事を行う方へ補助。(改造の種類や所得状況で補助金額が異なります)

本町での生きがい 増やします! 高齢者 編

にこにこタクシー運行事業

タクシーを
定額で利用

高齢者等の利便性の向上を図るため、満70歳以上や障がい者手帳を持っている方などがタクシーを利用する際、町内96回を上限に定額(400・1,000円)で利用。

いやしふれあい助成事業

指定宿泊施設
に宿泊

高齢者等の健康増進や引きこもりの解消を目的に、町が指定する宿泊施設を10月から3月までの期間利用する方に対し、宿泊助成券を交付。

- 保育料の軽減
- 高校生までの医療費助成
- 通学定期運賃の助成

- 安心快適住まいづくり促進事業(新築・改築)
- 定住住宅取得支援助成事業
- 水洗便所改造等補助事業

- にこにこタクシー運行事業
- いやしふれあい助成事業



子育て・成人・高齢者

あなたの新生活 応援します！結婚・出産・子育て編

結婚祝金交付事業

20万円
交付

未婚者の結婚奨励と若者の定住促進等を推進するため、結婚した方へ祝い金を交付。

育児支援ヘルパー派遣事業

ヘルパーの
派遣

子育ての負担軽減と母子・福祉の増進のため、家事または育児が困難な家庭に対して育児支援ヘルパーを派遣。
(住民税課税状況により費用負担あり)

出産支援費助成事業

交通費・
宿泊費助成

妊産婦等への経済的負担の軽減と妊産婦の健康の向上のため、定期健康診査及び出産に係る通院交通費、医療機関のある現地に要する宿泊費を助成。

保育料の軽減

保育料の
減額

子育てに伴う経済的負担の軽減のため、苫前保育園・古丹別保育所の保育料を減額。

不妊治療等助成事業

治療費
助成

不妊症・不育症で悩む夫婦の経済的負担軽減のため、治療費の一部を助成。
(治療の内容により助成額が異なります)

高校生までの医療費助成

医療費の
助成

子育てに伴う経済的負担の軽減のため、高校生までの治療・入院費(保険適用のみ)と薬代(処方されたもの)を助成。

出産祝金交付事業

20~100
万円助成

子育てに伴う経済的負担軽減と出産による少子化対策を推進するため、出産した方に対して祝い金を交付。

通学定期運賃の助成

通学定期代
の助成

生活路線バスを利用する通学者の通学費用の負担軽減を図るため、通学定期運賃の全額・一部を助成。
(苫前商業高校は全額、その他は20%)



森町長より町内第1号となる家庭への出産祝金の贈呈

- 結婚祝金交付事業
- 不妊治療等助成事業
- 出産支援費助成事業
- 出産祝金交付事業
- 育児支援ヘルパー派遣事業



結 婚 ・ 妊 娠 ・

姉妹そろって全道大会へ～齊藤はなさん(古中3年)が留萌地方中体連英語暗唱大会で優秀賞～



10月16日(金)古丹別中学校を会場に開催された留萌地方中体連英語暗唱大会において、古丹別中学校より出場した齊藤はなさん(同校3年)が優秀賞を収め、11月22日に札幌市で開催される全道大会への出場が決まった。

齊藤さんの姉である齊藤なみさんも古丹別中学校時代に同大会へ出場しており、姉妹そろっての出場となった。

齊藤さんは「姉ができなかったリベンジを果たし、姉を超えたい」と意欲的に練習を重ねている。

管内大会では「緊張して練習どおりにできなかった」と語ったが、優秀賞で名前が呼ばれたときには「信じられなかった。

同校の英語担当の藤野雄介教諭は「(こ)はこうした方がよい」ところは翌日にはしっかりと直っている。日々レベルアップしており、本番まではまだ伸びる可能性がある」と、また英語指導手のハイル・トーマスさんも「とても一生懸命英語に取り組んでいる。大会でもベストを尽くしてほしい」とエールを送った。

11月22日(日)に札幌市教育文化会館で開催された全道大会では、各地区大会を勝ち抜いた30名で競われ、齊藤さんも善戦したものの惜しくも入賞を逃した。

た。賞状をもらってから実感が出てきた」と振り返った。

大人の戦い!真剣そのもの～町民フットサルフェスティバル2015～



11月14日(土)スポーツセンターで町民フットサルフェスティバル2015が、6チーム44名集まり開催された。

中学生から一般が一緒になつて2グループに分かれ予選を行った後、各グループの上位2チームが決勝トーナメントで対戦した。

試合が始まれば真剣そのもので、中学生チームも遠慮無く一般チームと対戦、ゴール前での一喜一憂が繰り広げられた。

決勝は、苦前教職員チームとFCタイムリーズで争われ、2対0のシャットアウトで苦前教職員チームが初優勝を収めた。結果は次のとおり。

- 優勝 苦前教職員
- 準優勝 FCタイムリーズ
- 第3位 ガンバおっさん
- 第3位 パン君とふれあう仲間達

文化・体育部門の功労者を表彰～文化協会・体育協会表彰と交流の集い～

11月20日(金)とままえ温泉ふわつとで文化協会・体育協会表彰と交流の集いが開催、両協会の会員約120名が参加し、それぞれの分野で功績のあった受賞者を祝った。

同集い実行委員長の平田日出男体育協会会長は「日頃の活動とたゆまぬ研さんが多くの町民から支持され本日の受賞となった。社会環境が厳しくなっているが、このような時だからこそ町民が夢と希望を持ち続けるためにも両協会の活動が大切になる」と挨拶、続いての表彰では受賞者一人ひとりを紹介し、両協会会長から表彰状が手渡された。

受賞者を代表して町剣道連盟の竹橋広顕さんが「育成会、地域の皆様に見守られて現在に至っている。少子化などによりスポーツや文化団体が少なくなつてきており、少しでも恩返しできればと思ひ活動を続けています。お子様やお孫さんの心と体を豊かにするために声かけをお願いし、活動に参加していただきたい」と謝辞を述べた。受賞者は次のとおり。

■文化特別賞

- 苦前子どもかるたチーム
- 高田 佳歩さん(苦中1年)
- 鴨田 佳尚くん(苦中1年)
- 平井 憲吾くん(古小6年)

○体育協会

- スポーツ功労賞
 - 故青木 幸隆さん(町パークゴルフ愛好会)
- スポーツ功績賞
 - 竹橋 広顕さん(町剣道連盟)

■スポーツ振興賞

- 溝渕 大地さん(町剣道連盟)

■スポーツ奨励賞

- 猪股 真央さん(苦前水泳少年団)
- 橋場 星宙くん(苦前水泳少年団)
- 今 昭人くん(町剣道連盟)

■スポーツ特別賞

- 苦前町剣道連盟



- 文化協会
- 文化振興賞
 - 佐武 宏幸さん(町豊饒太鼓保存会)
 - 天谷 勝史さん(苦前鱗萃会)